

# 人口減少下の日本の成長戦略を支える 「人づくり」のための基金の創設について

【担当省庁】内閣府、厚生労働省

## 地方の経済・産業を支える人材育成や女性の活躍応援、少子化対策のための基金の創設

◆ 国と地方は、今年度までとされている緊急雇用創出事業臨時特例基金を通じて様々な雇用対策に取り組んだ結果、大きな成果をあげてきたが、若者や女性の就労環境には構造的な課題が残されている中、政府においても新たな経済対策の策定に向けて「若者や女性を含めた雇用の拡大・賃上げの促進のための措置」を盛り込むとされたところであり、**地方の創意工夫を活かした取組の実施を可能とすることによって地方経済・産業の成長を確かなものとするため、以下の基金を創設**していただきたい。

- 地域が有する多様な資源を有効に活用して産業の振興と雇用創出を図るためには、地域産業を支える「人づくり」が急務であり、**地方が人材育成を強力に推進するための基金**
- 女性の活躍による経済の活性化や男女ともに働き暮らしやすい社会の実現に向けて、**地方が日本の未来を創る女性の活躍を応援するための基金**
- 経済活動の縮小や社会保障負担の増大など、近い将来国家的な危機を招きかねない少子化の進行を食い止めるため、**地方が地域の実情に応じて進めてきている独自の取組を加速化し、総合的な少子化対策を展開できる自由度の高い基金**

### <京都府の緊急雇用創出事業臨時特例基金の活用などによる主な取組例>

- 基金による雇用創出：26,272人（H20～H24 府内累計）
- 有効求人倍率 H10：0.43倍【全国34位】  
→ H25（9月）：0.93倍【全国22位】
- 完全失業率 H14：6.4% → H25（第2四半期）：3.7%
- 新卒者の内定率 H25.3：大卒90.1% 高卒98.1%
- 主な取組例
  - ◇ 京都ジョブパークにおいて、様々な求職者のニーズに対応したカウンセリングや人材育成、保育・生活支援、中小企業への人材確保支援を行うとともに、国のHWコーナーとの一体的実施による就労支援ワンストップサービスを実施

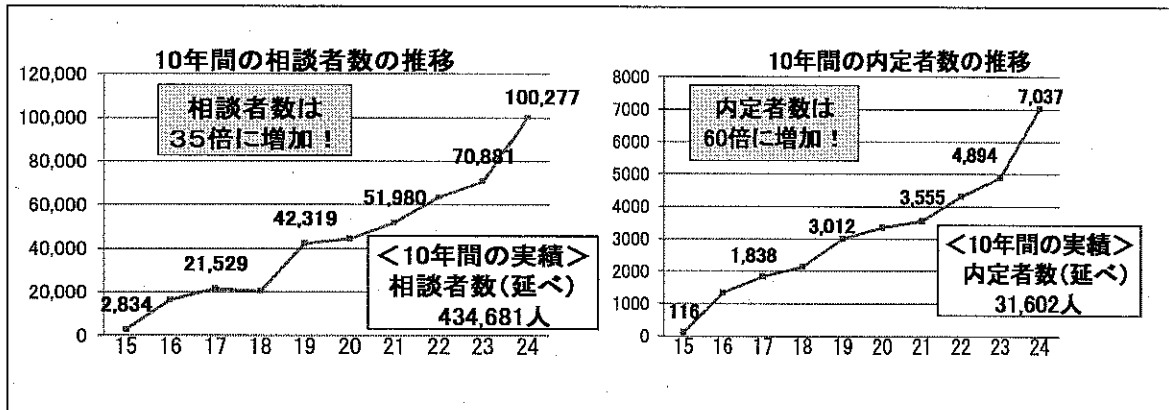
- ・ 10 年間の相談者数 (延べ 434,681 人)  
H15: 2,834 人 → H24: 100,277 人 【35 倍】
- ・ 10 年間の内定者数 (延べ 31,602 人)  
H15: 116 人 → H24: 7,037 人 【60 倍】

- ◇ 就職が困難な新卒未就職者等を雇用し、社会人基礎力を徹底強化するとともに、早い段階から企業とのマッチングを行い、OJT期間を経て4ヶ月で就職につなげる能力開発・就職支援一体型の雇用事業を実施 (平成 25 年 8 月 31 現在の事業実績)
  - ・ 京都未来を担う人づくり推進事業 (H21 ~ H25)  
受講者数 516 人、就職者数 491 人、就職率 95.1 %
  - ・ 高校新卒未就職者緊急支援対策事業 (H22 ~ H25)  
受講者数 151 人、就職者数 141 人、就職率 93.3 %


**現状・課題等**

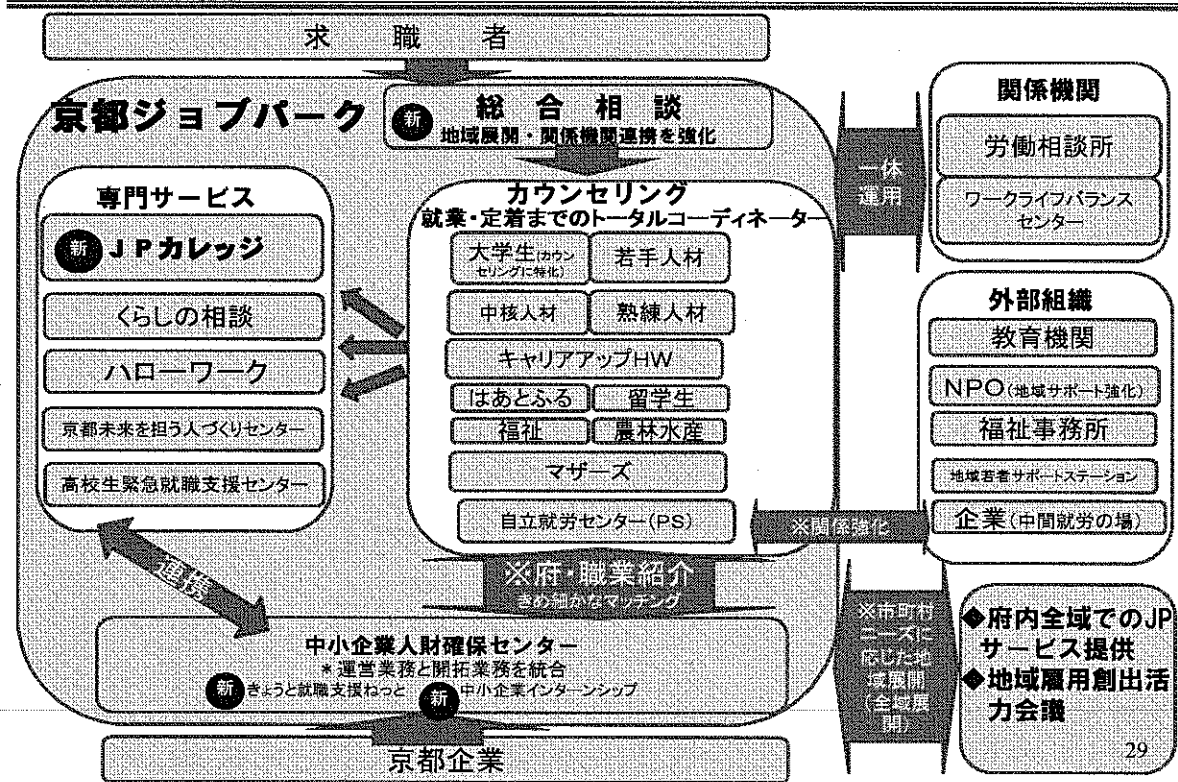
◎ 緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用した「京都ジョブパーク」

◇ 京都ジョブパーク開設から 10 年間の実績



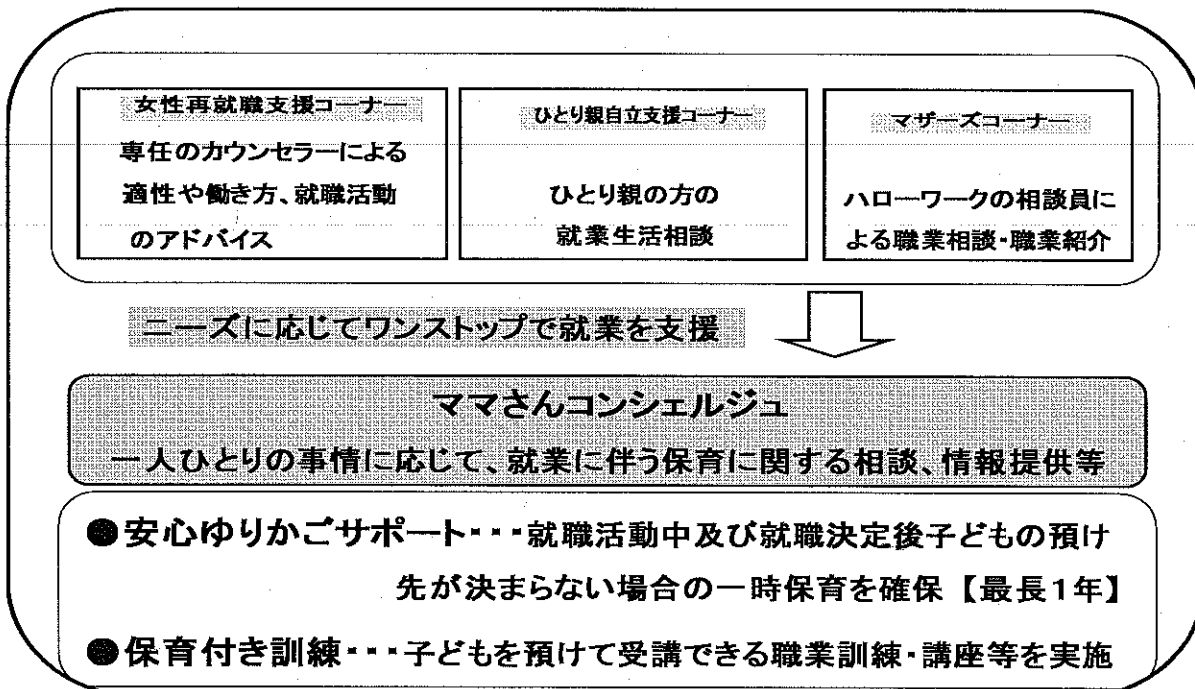
※企業応援団登録企業 2,233 社 (平成 25 年 3 月現在)

平成25年度ジョブパークの概要 



平成 25 年度当初予算額	1, 261, 513 千円
財 源	国庫
	緊急雇用対策基金
	一般財源
	109, 646 千円
	798, 758 千円
	353, 109 千円

◎ 京都ジョブパークマザーズジョブカフェ



# 平成 25 年 11 月 京都府

平成 25 年度当初予算額 93, 291 千円

財 源 国庫 10, 312 千円  
 緊急雇用対策基金 56, 460 千円  
 一般財源 26, 519 千円

平成 24 年度利用状況 (延べ利用者数) 21, 243 人 (H23: 11, 731 人)

安心ゆりかごサポート利用者 2, 868 人 (H23: 1, 716 人)

うち就職後の利用者数 944 人 (H23: 222 人)

※平成 24 年度から、就職後、子どもの預け先が決まらない場合の預かり期間を  
 3ヶ月から1年に延長し、子育てをしながら働きたい女性を支援  
 (利用者 4.3 倍増)

## ◎ 京都府内女性の非正規雇用率 (%)

	H19	H24
女性	59.9 (55.2)	60.5 (57.5)
男性	23.4 (19.9)	25.6 (22.1)
全体	40.0 (35.5)	41.8 (38.2)

[15 歳以上]

( ) 全国平均

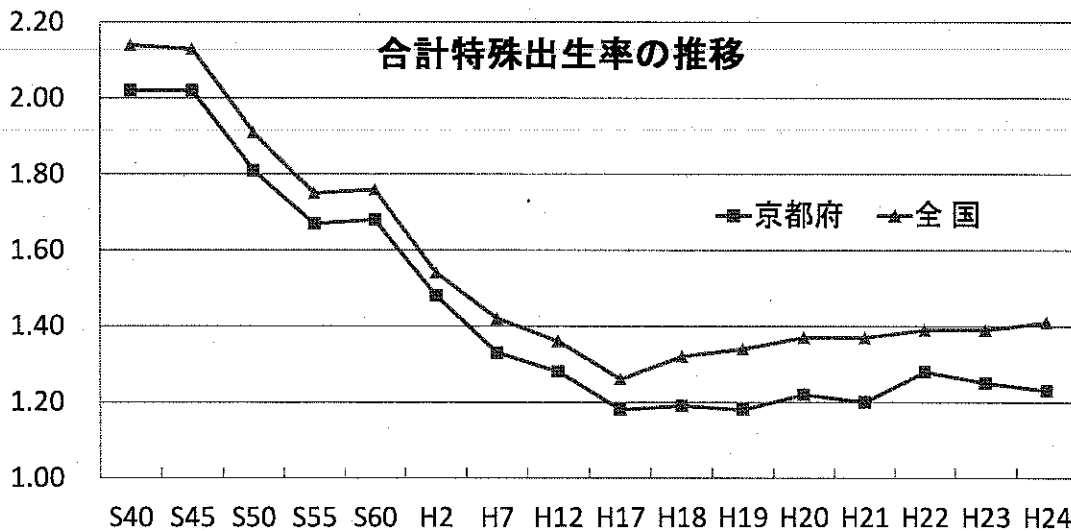
(全国ワースト 7 位)

## ・ 京都府女性 年齢階層別非正規雇用率 (%)

	京都府	全国	差
25~29 歳	42.6	39.3	3.3
30~34	52.0	47.6	4.4
35~39	57.2	53.8	3.4
40~44	59.8	58.6	1.2

(H24 就業構造基本調査)

## ◎ 京都府の少子化の状況



## 平成 25 年 11 月 京都府

合計特殊出生率の全国平均値は微増し続け、平成 24 年は 1.41 であるものの、京都府では 2 年連続で低下し、平成 24 年は 1.23 と、少子化に歯止めがかからない状況。京都府の人口は、30 年後には約 40 万人減少すると見込まれている。

◇日本の将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所 平成 24 年 1 月推計）

項目	H22	H52
全 国 (千人)	128,057	107,276
京 都 府 (千人)	2,636	2,223

### ◎ 出産に対する意識

夫婦の理想的な子どもの数（平均理想子ども数）は、2.42 人。夫婦が実際に持つ予定のこどもの数は、2.07 人

（国立社会保障・人口問題研究所「第 14 回出生動向基本調査」）

項目	H4	H14	H17	H22
理想子ども数(人)	2.64	2.56	2.48	2.42
予定子ども数(人)	2.18	2.13	2.11	2.07

### ◎ 晩婚化・未婚化が進行

#### ○平均初婚年齢の上昇

（単位：歳）

項目		昭和50年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成20年	平成22年
全国	男性	27.0	28.4	28.5	28.8	29.8	30.2	30.5
	女性	24.7	25.9	26.3	27.0	28.0	28.5	28.8
京都府	男性	27.3	28.5	28.4	28.8	29.9	30.3	30.9
	女性	25.0	26.0	26.4	27.2	28.3	28.7	29.2

厚生労働省「人口動態統計」

#### ○未婚率の上昇

（単位：%）

項目		25歳～29歳の未婚率			50歳～54歳の未婚率		
		昭和50年	平成17年	平成22年	昭和50年	平成17年	平成22年
全国	男性	48.3	71.4	71.1	1.8	14.0	19.4
	女性	20.9	59.0	59.9	3.8	6.1	9.8
京都府	男性	52.2	76.4	—	2.0	13.0	—
	女性	24.1	66.0	—	5.3	6.8	—

国勢調査

#### 【京都府の担当部局】

府民生活部	男女共同参画課	075-414-4291
健康福祉部	こども未来課	075-414-4727
商工労働観光部	緊急経済・雇用対策課	075-414-4872